

予算常任委員会報告

12月15日 開催

委員長 井上 加奈子

予算常任委員会に付託された「令和7年度能勢町一般会計補正予算(第4号)」及び「議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例」「特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例」「一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例」について、委員会を開催し内容を審議しました。

審議の後、賛成多数で可決すべきものと決定しました。主な質疑応答は次のとおりです。

消防団ポンプ車両格納庫の整備について

問 工事請負費の内訳について問う。

答 上山辺地区の車庫改修のため約150万円、田尻地区の倉庫出入り口と屋根の改修に230万円、合計380万円を計上している。

問 今後、再編を進める中で各分団のポンプ車両の車庫改修が必要になることが想定されるが、対応について問う。

答 今後改修が必要なものがあれば、基本的に町で負担するが、一度に多く出てきた場合は順番で対応する。水道光熱費は町で負担する。

旧岐尼小学校校舎解体撤去工事について

問 スケジュールについて問う。

答 令和7年度は解体撤去の実施設計と測量に取り組んできた。今後解体撤去工事の発注に向けて2月に公告、3月末から4月に入札を予定している。

農地災害復旧費について

問 復旧工事の完了が5月末を予定しているとのことだが、植付けの時期が迫っているので、早めにできないか問う。

答 復旧事業に使用する資材の納品時期を考慮して5月末としているが、出来る限り植付けに間に合うように復旧したいと考えている。

ごみステーション設置費助成金について

問 助成条件について問う。

答 新規設置の場合、もしくは設置・更新・修繕等から10年経過した場合に助成の対象となる。

議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について

問 上程の経緯を問う。

答 本町の議長・副議長・議員の報酬について、府内町村の報酬平均額と比較すると下回っているため、人事院勧告通りに上げることとした。

問 町域の経済状況、町民の所得状況は把握しているか。

答 課税状況を見ると、府内町村と比べて低い状況であり、議員報酬についても府内で一番低いという状況である。

ささゆり学園給食材料費について

問 地元まるごと能勢っ子こんだての費用について問う。

答 通常1食290円の予算で給食を実施しているが、12月8日の特別献立は1食325円となった。

※地元まるごと能勢っ子こんだてとは、学校給食地産地消推進協議会がプロデュースした、能勢の食材を使った献立。

